今帰仁村立今帰仁中学校　学校便り『一生懸命がかっこいい』（第１４号）　令和元年７月２日（火）

教育活動報告

たまちゃん講演会

一生懸命がかっこいい

学校便り
発行
大城正章

教育目標

一　自ら学び深く考える生徒
一　明るく思いやりのある生徒
一　ねばり強くたくましい生徒

笑顔の講演会

　７月１日（月）に，北部教育研修センター主催による，スーパーティーチャー講演会・公開授業を行いました。講師の小玉宏（通称：たまちゃん）先生は，中学校教諭，宮崎県教育委員会で指導主事を務めた後，現在は，講演家・筆文字詩人・作家・たまちゃんファームの副代表として，全国各地での講演会活動や，農業に勤しんでいます。

　講演会は，午前中に２年生・３年生と学年毎に行いました。たまちゃん先生は，本人の荒れた高校生活の中で，化学の先生と出会い，その先生に憧れ，先生と同じ道（教師）を目指した時，落ちこぼれた自分だったが「自分はやれる」「自分はできる」と思い込んで勉強に取り組んだ体験を熱く・面白く語ってくれました。

「無理と思ったら心に壁ができる」「あきらめない，その熱意があれば夢は叶う」。たまちゃん先生の体験談を聴いて，生徒は笑顔と勇気をもらったと思います。

命のバトン

　５校時は３年３組の生徒へ理科の公開授業を行いました。

　地球の誕生，そして生命の誕生を，たまちゃん先生が説明した後に「あなたが当時の生

物だったら，どうやって生き残ろうとしただろう」の問いに，生徒が付箋紙に様々なアイディアを記入し，分類分けした内容をみんなで確認，人類，私たちの祖先にも触れながら，「命をつなぐとは」を考える授業でした。

　変化の激しい時代だからこそ，多様な考えを引き出し，受け入れ，協働しながら答えを導き出す必要がある。生徒の活動を通して，そう考えさせられる授業でした。

頑張ってます

【教科支援訪問】

　６月26日に県義務教育課（数学・英語），27日に国頭教育事務所（英語）の教科支援訪問の公開授業を行いました。支援訪問を通して，先生方の頑張りを紹介します。

　まず数学科では，26日に，英先生が行った公開授業の内容を，他の学級で基先生が実践し，数学科で授業参観を行い，更に授業改善を深めている点です。

　英語科では，道之先生が２日続けて公開授業を行い，初日に指導主事から頂いた助言を翌日の公開授業で改善し実践している所です。先生方のその熱意に改めて感謝です。

【社会科公開授業】

　同27日に，地区の社会科研究会の代表公開授業を，彩乃先生が行いました。授業は，前半の問いを，後半は教科書からいかに読み取り，その地域の特徴とつなげていくかという点に挑戦し，生徒もしっかりと答えを導き出していました。

　幸三先生と検証授業↓振り返りと，何度も練り直し，授業に臨んだ，社会科部会の誇れる取組でした。

地域教育懇談会

　今年度は，７月５日に村内一斉に13会場で行います。学校・保護者・地域の皆さんで子どもの健やかな成長について，一緒に語らいましょう。多くの保護者のご参加をお願いします。

時間……午後８時
場所……各区公民館
　合同開催区もあります。

読み聞かせ顔合わせ会

　今年度もお世話になる読み聞かせボランティアの皆さんと顔合わせ会を行いました。

　司書のあい子先生の紹介で，当日は14名の方々と顔合わせを行うことができました（現在の登録は21名・１チームです）。

　代表して，旅する絵本作家のリックスタントンさんが挨拶（人の出会いと化学反応）を行い，これから読み聞かせを通しての出会いに期待が膨らみます。

今帰仁中学校の一事徹底事項：「人の話をしっかり聴く」